

研究シーズのタイトル

清末期中国における日本の女子教育情報の経路に関する研究

研究者名

董 秋艶

所属

人間社会学部

研究シーズの専門分野

教育学、日中教育関係史

研究シーズのキーワード

女子教育、近代日中女子教育関係史

研究シーズの概要

清末期中国において、訳書局や出版社などを通して日本書籍の翻訳、雑誌による日本の教育情報の掲載等という様々な経路を通じて中国にもたらされていた。本研究はこうした当時の中国国内に散在した日本の女子教育情報の経路について分析することである。経路にはヒトやモノの動きがあり、それを丁寧に追うことで、中国の近代女子教育の普及過程を明らかにできるのみならず、この時期における日中両国の交流を支えた理論的根拠を見据えることができるし、女子教育を介した更なる日中関係が解明されると考える。

研究シーズの適用分野

前述したように、本研究は、清末期中国に散在した日本の女子教育情報の経路を分析することである。その作業を通して、中国の近代女子教育の普及過程を明らかにすること、女子教育を介した更なる日中関係を解明することである。こうした日中女子教育関係史を捉え直すこともできる点で、日中の女性史研究の可能性を広げるし、日中のジェンダー研究にもつなげるように期待できると考える。